# 認可外保育施設の範囲に条例制定の考えは

制定の考えはない

こども青少年部長 の条例制定の考えは。 の条例で決められるとした。 質の向上を図る上で、地方自治体 認可外保育施設の範囲について 国は、 無償化の対象となる 本市

認可外施設に対する監査体制は。 定の考えはない。 る不利益を考慮し、 国の基準を満たしているか 青少年部長 現段階では制 定期的に立ち

入り調査等で確認を行う。施設に っては頻回訪問する場合もある

◀横断歩道を渡る保育園児たち

条例制定によ 安全対策強化を関係の移動経路に 行っているが、 全確保について助言と注意喚起を 室の実施が必要と考えるが 市民生活部長 な実施を促す を使い、 全保育施設での交通安全教 散歩等のルー 「事件事故発生マ 園長会議等で積極

## 向け 込め詐欺被害ゼロに

電話」について設置補助は。 る機能を搭載する「自動録音付き 議員 着信時に通話内容を録音す

研究していく。 制度も含め、 たな対策の導入については、 被害防止に一定の効果がある。 民生活部長 先進自治 機器の設置補助は 補助 新







### 本点 哲っ 議 員

国民健康保険税

花なな

井ぃ

伸の

子<sup>x</sup>

議

員

## 戸田漕艇場東側の歩道を広げるべき

公園管理者の埼玉県に働き掛ける

「歩道を広くしてほしい」との 上がっている。 戸田漕艇場東側の歩道が狭 県営公園の改修となる 公園を利用する方が園 県営戸田公園東側 歩道拡幅を行う 埼玉県と協議 か。

西循環) に照明灯の設置を求めた

ζ

C O

バス停留所

(西循環

南 の

免除を④今後の値上げは。

納者の状況は③子どもの均等割の 外繰入金(市負担)の変化は②滞

戸田公園駅西口口ー

タリ

2017年12月議会にお

し

後の状況と今後について。 驚きの声が上がっている。

① 法 定 値上げ

に把握し、

申請減免制度の周知徹

大きく違った。滞納者の状況を丁寧 付金、県への納付金等の見込みが

平成30年度の大幅値上げに

運営協議会で慎

重

に議論を深める

今後の値上げは

照明灯の設

0

0

開

けていく 公園管理者である埼玉県に働き掛 路(歩道)を安全に通行できるよう 場合には、 の範囲内にあり、 水路付近は、埼玉県の都市計画公園 環境経済部長 う歩道を広げるべきではない 利用する方が安全に通行できるよ 連携し、市民を含め戸田漕艇場を

ているか。

その後、

検討状況はどうな

つ

福祉部長

①平成29年度の繰入金

っても値上げは絶対にやめるべき。

来年度以降、

値下げはあ

たり4万2千円の均等割の免除を 底、子育て支援に逆行する一人当

世帯数

0

世帯、

3

億 納

声が多い。盗難・

いたずら防止

ルダーとともに常設しては

財務部長

②平成30年度末の滞

議員

「市内公園トイレに紙を」の

2億6千万円を見込んでいる。

17億2500万円、

30 年 度

は

トイレにペーパ

の常設を

福祉部長

③繰り入れ削減に取

0

環境経済部長

現状では困難

9200万円である。

組んでおり、

て検証中であり、

令和2年度

◆ 歩道を広げてほしいと要望が出ている道路

と連携 期はいつごろか。 設置の必要性について検討をする。 停留所の明るさを測定し、 され現在消灯してい 市民生活部長 調整している。 をLED化し点灯させる方向で フットライトが点灯する時 口 現在、 タリ LED化の るフッ 都市整備部 全体に設置 照明灯 実施後、 ・トライ

都市整備部長 よう進めていく 年内に点灯できる

保険税の上げ過ぎと、

## 河

員

## 東京五輪・パラ 市内を聖火が走る。

ボ

ートやカヌーを中心に進める

が走る。 る取り組みや、 ②キャンプ地誘致など推進を。 ンピックに臨み、今後の想いは。 け検討中②視察のあった友好都市 市民生活部長 トやカヌー ある中国とオーストラリアのボ 术 5年ぶりに戸田市内を聖火 ①聖火リレーのイベン トのまち戸田をPRす を中心に誘致を進める ①準備委員会を設 東京五輪・ パラリ

の安

ッ

がるよう、 ながらボー 市民生活部長 R 動画、 町会・学生の協力を得 一丸となって取り組む 0) トのまち戸田をPR。 ボー ガシー ト職員研修や 創出につ な

## の対策は プラスチックごみ(プラごみ)

530

運動

13.8t

1.5t

的な課題。 譲員 プラごみの海洋汚染は世界 分別が徹底されておら

> スター 捨ては年間26トン以上。 治体もある。研究を。市内のポイ ともにプラごみ分別を廃止した自 分かりやすい表記を工夫する。 環境経済部長 れている。 海洋汚染の記載やコンビニへの 環境経済部長 の周知啓発やプラごみ削減推進を 事故が多発。分別の周知啓発を。 企業等への働き掛け 市のプラごみの3割は燃や 熱回収可能焼却炉の新設と 掲示の拡大。 また充電池による発火 ごみ出しの冊子等 530ごみ袋へ 国の動向 海洋汚染 を ポ  $\mathcal{O}$

3,431本 ペットボトル 0.2t

運動。年4回、延べ1万7千人が参加。

缶·瓶	0.3t	1.0t
自転車	0.8t	_
合計	9.8t	16.5t
「河川清掃業務」市が管理する河川等		
の清掃業務委託。さくら川や上戸田		
川、水路などを年間33回清掃。		
【530運動】1981年から町今や企業		

河川清掃

業務

5.6t

3.1t

可燃

不燃

### NPO、行政等の協働で始まった清掃

◆平成30年度「河川清掃業務」と「530運動」の実績

14億6500万円も一気に減った。 降は引き続き慎重に議論を深める。 田市国民健康保険運営協議会にお 市負担の法定外繰入金が 実施困難である④戸 県からの交

▲以前はホルダーが付いていたようです 7 とだ議会だより No.205

キャンプ地誘致等推進を